

2024 年度 ニチイキッズ出水中央保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025 年 2 月 3 日（月）～2 月 27 日（木）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月28日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	保育理念・目標を十分理解し、法令を順守しながら子ども一人ひとりの気持ちを受け止め、保育の大切さを理解した上で全職員が同じ方向に向かって選ばれる保育園作りをしていくようにした。
子どもの発達援助	おもいっきり活動ができるような遊びの準備や配慮を行い、見通しを持ちながら進めることができた。保育士も毎日子どもと笑顔で接し、成長と一緒に喜んだ。子どもたちが日々安心して生活できる環境を作り、臨機応変に柔軟な保育を実践している。
保護者に対する支援	登園や降園時に積極的にコミュニケーションを図り、園での様子をしっかりと伝え、安心感を持てるようにした。保護者の抱えている悩みなど相談があった時は、保護者の思いを受け止め、子どもの成長を共に喜び合い、信頼関係を築けるようにした。
保育を支える組織的基盤	キャリアアップ研修に積極的に参加、受講し、保育の質の向上と専門性の向上を目指した。自らの保育に対する姿勢を客観的に見直すことができるよう、振り返りをしっかり行っていくことが重要である。

総評
子ども一人ひとりのペースを理解し、子どもの気持ちに寄り添った声かけや関わりを大切にして、保育に取り組むことができた。おもいっきり活動ができるような遊びの準備や配慮が良くてできた。行事においては、環境設定で保護者の要望を叶えることができた。職員全員でやろうという気持ちが素晴らしかったので、次年度にも繋げていけたらと思う。保護者対応では、送迎時に子どもの様子を丁寧に伝え、保護者の気持ちに寄り添いながら家庭との連携を密にして一緒に子育てを行ってきた。次年度は、より一層子どもたちがおもいっきり遊び、学べる保育環境の見直しを行っていきたい。